母谷たつのり 市政報告
薫風
Vol.54
平成26年(2014年)1月
発行　母谷たつのり事務所
http://www.motani.jp
Challenge 21

広島市議会議員
母谷たつのり

● 定例会

● 広大跡地活用（知の拠点）

謹啓

皆様、新年明けましておめでとうございます。
清々しい気持ちで新たな年をお迎えになられたことと心よりお喜び申し上げます。今年の干支は午(うま)ということで私も年男の一人として奮起しなければと年頭にあたり心新たにしております。

昨年は、2020年の東京五輪招致成功、東日本大震災の被災地で頑張った東北楽天の日本一、そして何よりサンフレッチェのＪリーグ２連覇という偉業などスポーツ界では感動的な出来事が多くありました。カープも１６年ぶりのＡクラス入りを果たし、クライマックスシリーズでは希望の持てる戦いぶりでファンを熱狂させました。今年２月には冬季五輪ソチ大会が予定されており、高水準の日本選手団は各種目で活躍が期待されています。また、６月にはサッカーのワールドカップ・ブラジル大会が開催されますが、多くの国民が南アフリカ大会を上回る過去最高の成績を期待しています。スポーツの持つ力が今年も日本を元気にする原動力になればと祈っています。

さて、一昨年末の衆議院総選挙で政権を奪還した自由民主党は、第二次安倍政権を誕生させ、あっという間に１年が経過しました。安倍首相は経済再生が喫緊の最重要課題と位置付けアベノミクスを提唱しました。第１の矢**「大胆な金融政策」**でデフレ脱却に向けた大きな一歩を踏み出し、第２の矢**「機動的な財政出動」**ではメリハリのある財政政策で大規模な補正予算を組み、第３の矢**「民間投資を喚起する成長戦略」**においては、新たな成長戦略を発表するとともに民間投資活性化のための税制措置を決定しました。こうした政策を背景にアベノミクスは、主要な経済指標を軒並み改善し、実感できるデフレ脱却への大きな足掛かりを得た１年と言えるでしょう。日本は、ようやく長いトンネルから脱する明るい兆しが見えてきました。日本経済は、確実に上向いています。しかし、目指すゴールは長引く円高、デフレからの脱却であり、雇用や所得を確実に拡大させることによる真の日本再生です。アベノミクスの身近な成果を解りやすく数字で示すと下記のように表すことができます。

日経平均株価	**8,664円** （H24年11月14日） 解散決定した党首討論の日	→	**15,889円** （H25年12月24日）	⇔	**16,291円** （H25年大納会の日）
円高是正	**79.51円** （H24年11月14日）	→	**104.47円** （H25年12月24日）	⇔	**105.36円** （H25年大納会の日）
完全失業率	**4.2%** （H24年12月）	→	**4%** （H25年11月）		（15才以上の働く意欲のある人で求職活動している人が職に就けていない率）
有効求人倍率	**0.83倍** （H24年12月）	→	**1.00倍** （H25年11月）		（求職者に対する求人数の割合）
実質ＧＤＰ	**▲3.6%** （H24年7～9月期）	→	**4.5%** （H25年1～3月期）		（物価変動を除いた国民総生産の成長率）

日銀短観　大企業、製造業の業況判断指数は、2007年12月以来の高水準。中小企業でも景況感が大幅に改善。非製造業では21年ぶりにプラス。雇用人員判断の人手不足感は、全規模、全産業で6年ぶりの高水準。

このように安倍政権の経済・金融政策は、この１年で大きな成果を挙げたと言えます。
『未だこの成長を身近に感じていない方々にも「景気が良くなった」「日本が元気になった」と実感していただけるよう、さらに経済政策を推し進めます。私たち自民党は、今後もひき続きこの経済政策を強力に実施することで日本経済の成長力を強化し、その成長の果実を全国津々浦々、家庭一人ひとりまで届けるよう全力を尽くします。』（自由民主党広報本部 Lib Demsより抜粋）
と、このように記述しており、さらなる日本経済の再生、成長を確実なものとする重要な１年となりそうです。
新たな年が皆様にとってご健勝で良き年となりますよう心からお祈りいたしております。

謹白

あなたの声を聞かせてください。いい汗流そう！ いい笑顔つくろう！

母谷たつのり ホットライン

私が直接ご返事します

ご意見ご要望は

TEL.929-9002　info@motani.jp

定例会〈平成25年12月6日～18日〉

平成２５年第５回広島市議会定例会は、１２月６日から１８日までの１３日間の日程で行われました。

今議会では、**一般会計補正予算案など４件の補正予算案**１５億7,000万円(一般会計11億7,500万円、特別会計３億９,５００万円)と**広島市民病院の独立行政法人化に向けた条例案７件**のほか、**公の施設の指定管理者の指定に係る案件とその他の議案を合わせた160件**が提出されました。

11日から始まった一般質問では３日間で13人が質問し、16日から17日にかけて行われた常任委員会審査を経て１８日の本会議で討論、採決を行った結果、市長提出案件は、賛成多数ですべて原案可決しました。

また、一般会計補正予算案の中には、平成２４年度決算で生じた剰余金２３億円余りのうち１/２を下回らない額の１１億5,５００万円が**財政調整基金**へ積み立てられました。

この結果、補正後の予算規模は、**一般会計**5,６８８億7,000万円、**特別会計**3,８７１億3,000万円、**企業会計**1,９７６億7,000万円であり、**全会計**で１兆1,５３６億7,000万円となりました。

広大跡地活用〈知の拠点〉

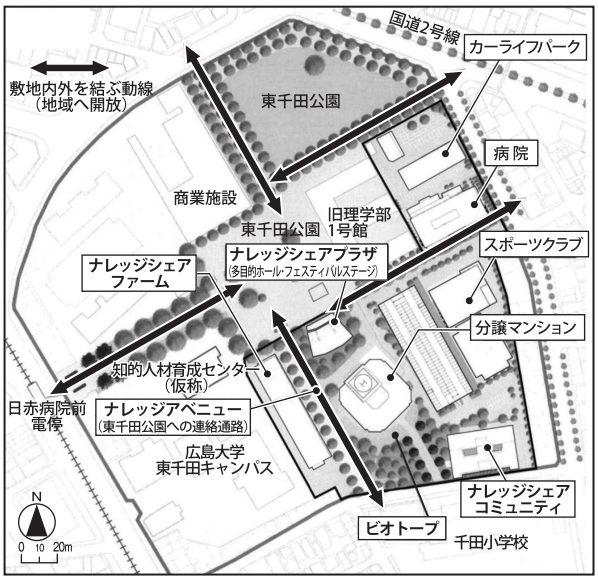
広島市は１２月９日、広島大学と合同で広島大学本部跡地の活用について**「広島ナレッジシェアパーク」**を進める**三菱地所レジデンス**を代表とする企業グループを選考したと発表しました。土地は国立大学財務・経営センターの所有ですが、広島市は平成１７年度に市および県は取得する意思のないことをセンターに伝えていました。

しかしながら、市内中心部のまとまった残り少ない広大な土地であり、乱開発を防ぐことと有効活用が求められており、議会でも度々議論の対象となっていました。

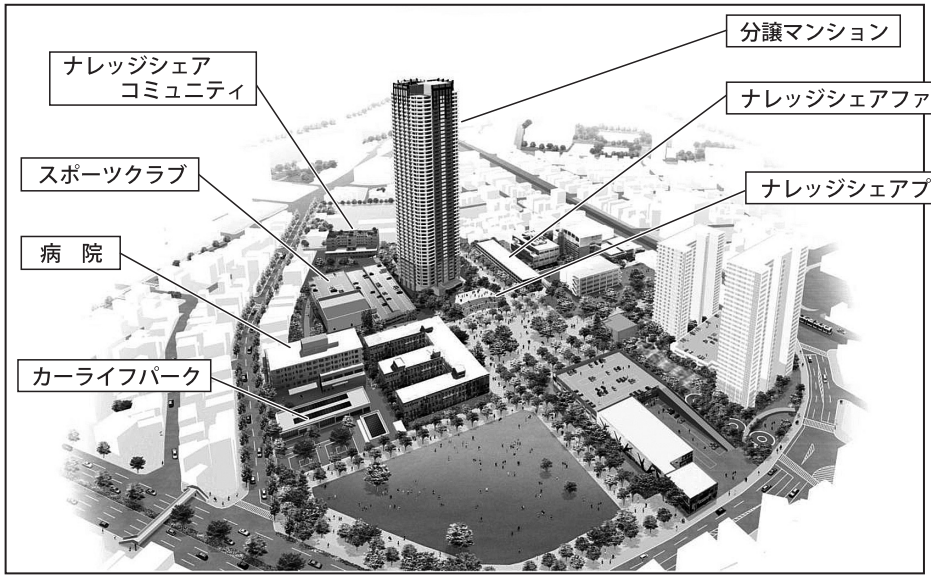
今回の決定に当たって広島市は、便宜上の選考役を果たしましたが、**直接広島市の事業として行うものではありません**。

再開発のスケジュールは、まず本年１月下旬までに用地取得の手続きを経て総事業費３００億円を見込んで、２０１８年度中にはすべての計画が完成する予定です。

《配置計画図》



《外観パース》



Challenge 21
母谷たつのり事務所
市議会 TEL.504-2442 FAX.244-1419
〒731-5114 広島市佐伯区美鈴が丘西5丁目17番12号　TEL.929-9002　FAX.927-7080
E-mail info@motani.jp
広島市議会ホームページ 検索　http://www.city.hiroshima.lg.jp/gikai/
検索してね！
母谷たつのりホームページ 検索　http://www.motani.jp

「明るく、元気で、魅力ある広島」の実現！